

平成26年度

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会

事業報告並びに収支計算書

# 平成26年度社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会 事業報告並びに収支計算書

## 目 次

### 【事業報告】

I	重点目標の取り組みについて	1
II	事業報告	
1.	組織体制の強化	3
2.	地域福祉事業の推進	6
3.	相談援助事業の実施	8
4.	福祉資金貸付事業の実施	9
5.	ボランティア事業の推進	9
6.	住民参加型在宅福祉サービス事業 (ふれあいサービス)の実施	11
7.	自動販売機設置経営事業の実施	11
8.	あさか福祉作業所の管理運営事業の実施	11
9.	市委託事業の受託経営	12
10.	指定管理事業の受託経営	13
11.	その他の関連事業	17

### 【収支計算書】

◇	収支計算書総括表	19
◇	法人全合算 収支計算書	20
◇	法人全合算 内訳表	25
1.	社会福祉事業区分	28
(1)	地域福祉事業拠点区分	31
(2)	高齢者福祉事業者	48
(3)	障害福祉事業	59
(4)	児童福祉事業	79
2.	公益事業区分	93
(1)	総合福祉センター管理事業	
3.	収益事業区分	102
(1)	自動販売機設置経営事業	
◇	財産目録	107

### 【監査報告書】

◇	監査報告書	108
---	-------	-----

平成26年度

事業報告

# I 重点目標の取組み

## 【プロジェクト①】

### 社協の計画推進体制の整備

#### ◇社協発展・強化計画の策定

社協発展・強化計画策定委員会を開催し、平成27年2月に策定委員長より当会会長に計画案が提言され、2月26日の理事会の承認を得て、平成27年度から社協発展・強化計画をスタートいたしました。

○第3回委員会 平成26年 7月16日 (出席者8人)

○第4回委員会 平成26年10月15日 (出席者8人)

○第5回委員会 平成26年12月15日 (出席者6人)

○第6回委員会 平成27年 2月 2日 (出席者8人)

#### ◇社協職員計画推進委員による計画の推進

第2期地域福祉活動計画と年次計画を連動させ、確実な計画推進のため、職員による推進委員会を定期的で開催しました。

また、第2期活動計画の中間評価を行い、第3期活動計画策定のためのワーキングチームを発足し、次期活動計画の検討課題として申し送りを行いました。

○推進委員：6人

○推進委員会：全12回

#### ◇職員の意識啓発及びスキルアップ研修

地域福祉活動計画の重点項目の進捗状況や今後の課題を共有するとともに、3年目の活動に向けて全体の意識の統一を図ることを目的に、活動報告研修会を開催しました。

また、職員研修計画に基づき、専門知識の習得と技術の向上を図るため、リーダーシップ研修等の内部研修や中堅職員・管理者研修等の派遣研修を実施しました。

#### ◇第3期活動計画策定に向け市関係課との連携強化

第3期活動計画策定委員会を発足し、朝霞市の地域福祉計画と協働で取り組むため、アンケート調査、地域懇談会等についての事前協議を行うなど、連携強化を図りました。

また、第2期活動計画推進のため、民生委員、地域包括支援センター、市関係課等との連絡会を開催しました。

○関係機関連絡会：全3回 (出席者 延べ81人)

#### ◇第三者推進委員による計画目標の進行管理

第2期地域福祉活動計画を確実に推進するため、第三者推進委員会において計画の進行管理を行いました。

○第1回委員会：平成26年 6月26日 (出席者8人)

○第2回委員会：平成26年12月22日 (出席者9人)

## 【プロジェクト②】

### 地域と社協の顔の見える関係づくり

#### ◇住民ニーズ・地域事情を把握し事業に反映

住民の声を各部署の実施事業や施設運営に反映させることができるよう、25年度に実施した住民及び団体アンケートや各施設で行っている利用者満足度調査結果をまとめ・考察し、各部署に報告を行いました。

さらに、団体アンケート結果より、社協と団体とが連携した事業展開について、各部署に検討・実施依頼を行ったところ、はまさき児童館においては、地域で活動する男性料理グループ「だいこんの会」との協働により、児童を対象とした調理事業「クッキングちゃお with だいこんの会」を実施する等、新たな展開を図りました。

#### ◇プロジェクトチームによる広報手段の見直し・検討

平成26年度に市民との協働により作成した社協マスコットキャラクター『アーシャ♥るくるん』を発表、はあとぴあ・ふれあい祭りにて着ぐるみを披露しました。

また、新たな広報手段として、ラジオ(すまいるFM)、ケーブルテレビ(J-COM)、情報紙(市民新報)による社協事業のPRやAR動画の試験的導入など、情報の提供方法についての検討・試行を行いました。

○情報担当者会議の開催：全11回

### 【プロジェクト③】

#### 地域に広がる小地域福祉活動の推進

##### ◇第2期モデル地区活動支援及び新規モデル地区の検討

2自治会・町内会で子育て支援事業やサロン活動立上げの支援等を行いました。新規モデル地区の検討のため、地域懇談会を実施し地域課題の分析、情報収集を行いました。

○宮戸町内会

・小地域活動についての話し合い、子育て支援サークル活動への支援：全13回

○朝霞台ダイカンプラザ自治会

・小地域活動についての話し合い：全1回

##### ◇小地域福祉活動普及啓発のための地域懇談会の実施

孤立防止フォーラム開催と合わせ地域別に懇談会を実施。その結果を分析し、地域福祉活動に関心が高く、協力的参加者が多かった根岸台地区で地域懇談会(しゃべり場 in 根岸台)を実施いたしました。(詳細は6・7ページ参照)

○懇談会実施回数：全2回 (参加者 延べ136人)

### 【プロジェクト④】

#### 地域まるごと福祉教育・ボランティア活動の推進

##### ◇小中学校での福祉教育における支援

朝霞地区四市福祉教育研修会の広報・周知を図るため、校長会に出席し、多くの先生方の参加協力について依頼を行うとともに、福祉教育の依頼については、講師の調整や福祉機器の貸出し等の支援を行いました。(詳細は10ページ参照)

##### ◇青少年ボランティア講座の開催

ボランティアクイズや共同募金のパネル・聴導犬によるデモンストレーションをみぞぬま児童館と共催で実施したことで、参加した親子にも社協の事業や活動をPRする事にもつながり、聴導犬を通じて聴覚障害者の理解を深めることができました。

(詳細は10ページ参照)

## II 事業報告

### 1. 組織体制の強化

#### (1) 理事会等の開催

##### ◇理事会の開催

区 分	開催年月日	出席数	提出議案
平成26年第3回	平成26年 5月29日	13人	平成25年度事業報告等、 6議案
平成26年第4回	平成26年 7月24日	15人	経理規程の一部改正等、6議案
平成26年第5回	平成26年 8月29日	15人	社会福祉事業区分補正予算
平成26年第6回	平成26年11月27日	13人	あさか福祉作業所の解体工事等、 2議案
平成27年第1回	平成27年 1月29日	13人	第25期評議員の同意等、 7議案
平成27年第2回	平成27年 2月26日	14人	社協発展・強化計画(案)等、 2議案
平成27年第3回	平成27年 3月14日	12人	第25期会長の選任等、 4議案
平成27年第4回	平成27年 3月26日	14人	平成27年度事業計画等、 7議案

##### ◇評議員会の開催

区 分	開催年月日	出席数	提出議案
平成26年第3回	平成26年 5月29日	34人	平成25年度事業報告等、 6議案
平成26年第4回	平成26年 8月29日	30人	社会福祉事業区分補正予算
平成26年第5回	平成26年11月27日	25人	あさか福祉作業所の解体工事等、 2議案
平成27年第1回	平成27年 1月29日	28人	第25期理事・監事の選任等、 4議案
平成27年第2回	平成27年 3月26日	26人	平成27年度事業計画等、 6議案

##### ◇決算監査・中間監査の開催

○決算監査：平成26年 5月15日  
平成25年度業務監査及び会計監査

○中間監査：平成26年11月19日  
平成26年度上半期の業務監査及び会計監査

##### ◇社会福祉協議会指導検査の実施（社会福祉法第56条第1項による）

- 実施日：平成26年11月17日
- 内 容：平成25年度業務状況及び会計状況
- 実施機関：朝霞市

◇各種委員会等の開催

○正副会長会議

適宜開催し、理事会・評議員会提出議案等について協議を行いました。

・開催回数：7回

○総務委員会

・第1回：平成26年11月12日（出席者5人）

委員長・副委員長の互選について

あさか福祉作業所の建替えについて

○財政委員会

・第1回：平成26年 6月 4日（出席者6人）

平成26年度社協会員会費の募集について等

○広報委員会

・第1回：平成26年 6月 5日（出席者7人）

広報「社協あさか」7月号の編集発行について等

・第2回：平成26年 9月 4日（出席者8人）

広報「社協あさか」10月号の編集発行について等

・第3回：平成26年12月 2日（出席者7人）

広報「社協あさか」1月号の編集発行について等

・第4回：平成27年 3月 5日（出席者7人）

広報「社協あさか」4月号の編集発行について等

◇第25期役員の選任

○平成27年第1回理事会、評議員会にて、第25期理事、監事、評議員が選任されました。

○平成27年第3回理事会にて、会長及び副会長、常務理事、職務代理者が選任されました。

(2) 財源の確保

◇寄付金実績報告

当会の地域福祉事業の推進にご賛同いただき、多くの方々より寄付をいただきました。

○団体：延べ27件 1,015,750円

○個人：延べ17件 183,589円

◇社協会員の加入促進

社協活動への理解と参加の促進及び自主財源の確保のため、自治会・町内会、関係機関と連携し会員会費の募集を実施しました。

（一般会員500円、賛助会員1,000円、特別会員5,000円）

○強化月間：7月1日～7月31日

○目標額：9,000,000円

○実績額：8,164,835円

○加入内訳状況：一般会員 4,911世帯 特別会員 174世帯

賛助会員 349世帯 500円未満 1,804世帯

○社協会員会費募集説明会

平成26年6月19日 朝霞市総合福祉センター会議室

◇赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金配分金

地域福祉推進の重要な財源の確保のため、自治会・町内会、関係機関団体と連携し赤い羽根共同募金運動を実施し、県共同募金会より配分金を受領しました。

○赤い羽根共同募金運動説明会

平成26年9月18日 朝霞市総合福祉センター会議室

○一般募金配分金 : 4, 189, 000円

○歳末たすけあい募金配分金 : 4, 969, 000円

(3) 体制の強化

◇社協発展・強化計画の策定【P. 1再掲】

社協発展・強化計画策定委員会を開催し、平成27年2月に策定委員長より当会会長に社協発展・強化計画案が提言され、2月26日の理事会の承認を得て、平成27年度から社協発展・強化計画をスタートいたしました。

○第3回委員会 : 平成26年 7月16日 (出席者8人)

○第4回委員会 : 平成26年10月15日 (出席者8人)

○第5回委員会 : 平成26年12月15日 (出席者6人)

○第6回委員会 : 平成27年 2月 2日 (出席者8人)

◇役員研修の実施

社協事業及び役員の役割や責務について理解を深めるために役員研修を実施しました。

○第1回 : 平成26年7月24日 (出席者12人)

○第2回 : 平成27年3月14日 (出席者11人)

◇職員の意識啓発及びスキルアップのための研修計画の作成、実施【P. 1再掲】

地域福祉活動計画の重点項目の進捗状況や今後の課題を共有するとともに、3年目の活動に向けて全体の意識の統一を図ることを目的に、活動報告研修会を開催しました。

また、職員研修計画に基づき、専門知識の習得と技術の向上を図るため、リーダーシップ研修等の内部研修や中堅職員・管理者研修等の派遣研修を実施しました。

(4) 苦情への取り組み

◇苦情解決の適切な対応

各種福祉サービスについて、利用者等からの苦情に対し適切な対応で解決を図りました。

○苦情件数 2件

No.	受付日	担当部署	内容
1	平成26年10月16日	ひざおり児童館	・利用中の子供の怪我に対する職員の対応等
2	平成27年 3月10日	障害者相談支援センターヘルパーステーション	・担当職員の対応等に不満なため交代を希望 ・ヘルパー派遣時間の変更



## (5) あさか福祉作業所閉所式

あさか福祉作業所の建替えに伴い、自主運営事業としてのあさか福祉作業所の閉鎖のため、多年にわたり、ご支援・ご協力をいただいた団体・個人・企業の方々に感謝状を授与しました。

- 期 日：平成27年3月1日（日）
- 場 所：あさか福祉作業所 作業棟
- 表 彰：個人 4人  
          団体 18団体  
          企業 12社

## 2. 地域福祉事業の推進

地域の課題解決を目指し、市内5ヶ所の自治会・町内会を中心に、地域で行われる住民主体の取り組みを支援しました。

### ◇小地域福祉活動の支援、拡充のための報告会、地域懇談会の実施

#### 【小地域福祉活動の支援】

- 溝沼第二町内会：「ささえあい活動」支援、戸別訪問同行、親睦事業への参加【6回】
- 溝沼第三町内会：「ささえあい活動」情報更新のための活動支援【2回】
- 富士見町内会：こ（子・個）育てサロン「ありがとうの会」の支援【24回】
- 宮戸町内会：子育て支援サークル活動支援【13回】
- 朝霞ダイカンプラザ自治会：サロン立上げ支援打合せ【1回】

### ◇ふれあい・いきいきサロン活動の支援

市内で活動する高齢者、障害者、子育てサロングループに対して、運営にかかる費用の助成及び交流会を実施しました。

- 老人会食グループ情報交換会
  - ・期 日：平成27年2月13日
  - ・場 所：朝霞市総合福祉センター会議室
  - ・参加者：7人
- ふれあい・いきいきサロン交流会
  - ・期 日：平成27年2月21日
  - ・場 所：朝霞市総合福祉センター会議室
  - ・参加者：27人

### ◇小地域福祉活動拡充のための報告会、地域懇談会の実施

- 報告会（会員会費説明会同時開催）
  - ・期 日：平成26年6月19日
  - ・場 所：朝霞市総合福祉センター
  - ・内 容：富士見町内会「こ（子・個）育てサロンありがとうの会」  
          発表者：土佐隆子氏
- 孤立防止フォーラム（埼玉県社会福祉協議会共催）
  - ・期 日：平成26年9月5日
  - ・場 所：朝霞市コミュニティセンター
  - ・内 容：講演 講師：東洋大学教授 白石弘巳氏  
          地域懇談会（情報交換会）
  - ・参加者：125人

○地域福祉講演会（朝霞市共催）

- ・期 日：平成26年10月18日
- ・場 所：朝霞市コミュニティセンター
- ・内 容：講 演 講 師：東洋大学准教授 山本美香氏  
：事例発表 発表者：サロンおたっしゅくらぶ 横田暁子氏  
NPO法人 木の実の会 木下智枝子氏
- ・参加者：114人

○地域懇談会（しゃべり場in根岸台）

- ・期 日：平成27年1月31日
- ・場 所：根岸台市民センター
- ・内 容：オリエンテーション、グループワーク
- ・参加者：22人

◇広報紙「社協あさか」やホームページ等による福祉情報の発信

○「社協あさか」の発行 年4回（平成26年度より特別号廃止）

- ・発行：7月・10月・1月・4月号

○社協ホームページの充実

広報紙「社協あさか」や定期的に発行される各施設のおたよりなどを掲載、各種イベントや講演会の案内、身近な福祉の情報など社協の多様な事業に関する情報提供

◇社協出前講座の推進および周知啓発

○社協出前講座の実施

住民の学習機会の拡充と社協への理解を深めるため、身近な福祉の情報を交えた講座を職員が講師となり実施しました。

- ・依 頼 元：自治会・町内会、民生委員、地域活動福祉団体、地域サロン、大学等
- ・依頼件数：13件
- ・内 容：社協について、いきいきサロンについて、車いす体験・ガイドヘルプ等

◇地域福祉活動団体等との連携・活動支援

○福祉団体等補助金 13団体 1,250,000円

○ボランティア活動支援助成金：16団体 500,000円

◇地域福祉活動の担い手の育成

ボランティアとして活動したい人を対象に講座を開催し、ボランティアについての理解を深めていただき、実際に活動者として活躍してもらえるよう支援することを目的に実施しました。

○地域福祉サポーター養成講座（ボランティア入門講座との合同事業）

- ・期 日：平成27年2月12日、19日、26日
- ・場 所：根岸台市民センター
- ・内 容：第1回 講習「傾聴について学ぶ」  
講師：NPO法人 ホールファミリーケア協会 鈴木絹英氏  
第2回 傾聴ボランティア体験  
第3回 社協事業について、ふれあいサービス等協力員による活動報告
- ・参加者：16人

#### ◇ホームクリーニング事業の実施

歳末たすけあい運動として、市内のひとり暮らし高齢者や障害者世帯を対象に、民生委員やボランティアの方の協力を得て、地域住民どうしの交流を図りながら、日頃手の届かないところの掃除を行い、気持ち良く新年を迎えていただくことを目的に実施しました。

○期 間：平成26年10月1日～11月28日

○件 数：58世帯

○活動者：24人

#### ◇災害ボランティア講座・東日本大震災復興支援事業

活動を続けているボランティア団体の代表を講師に招き、被災地の今の状況や災害時のボランティア活動について講演をしていただきました。

また、東日本大震災復興支援事業として街頭募金を実施しました。

○期 日：平成27年3月8日

○場 所：産業文化センター・北朝霞駅前ロータリー

○講 師：ReVA復興ボランティアチーム・上尾 代表 吉沢則雄氏

○参加者：25人

○実績額：45,332円

### 3. 相談援助事業の実施

#### (1) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートネット）の推進（県社協委託事業）

高齢者や障害のある方で、金銭管理等に不安のある方が安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預りサービスの援助を行いました。

○生活支援員：6人

○活動日数：148日

○相談数等：430件

○利用契約者：12人（認知症高齢者3人・知的障害者6人・精神障害者3人）

#### ◇事業の周知啓発

広報紙「社協あさか」等への事業案内の掲載、社協出前講座において事業の周知を図りました。

#### ◇生活支援員研修会の実施

県政出前講座「あなたを狙う悪徳商法」を実施。巧妙な悪徳商法が増える中で利用者の権利をいかに守るか、支援を行う上での視点を学びました。

また、生活支援員としての資質の向上を図るため、県社協主催の専門員・生活支援員専門研修会等に参加しました。

#### (2) 心配ごと相談所事業

家族や仕事の問題等、日常生活上のさまざまな相談に対し電話と対面による相談を実施しました。

○相談員：6人（民生委員）

○対面相談：第1・3・5金曜日 午後1時30分～3時30分

溝沼老人福祉センター相談室

○電話相談：第2・4金曜日 午後1時30分～3時30分

専用ダイヤル【486-2525】

○相談件数：延べ29件

◇事業の周知啓発

広報紙「社協あさか」等への事業案内の掲載、その他、新たにチラシを作成し市内公共施設、サロン等に配布しました。

また、会員会費説明会等においても事業説明を行い、周知啓発に努めました。

◇相談員研修会の実施

相談員としての資質の向上のため、福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会と合同で実施しました。

(3) 相談支援体制づくり

相談、問い合わせに対し、適切な関係機関を紹介、また、社協内の各部署と連携、情報共有を図り、迅速かつ明瞭に対応できる体制づくりに努めました。

4. 福祉資金貸付事業の実施

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

支援を必要とする低所得者世帯及び療養や介護を要する高齢者・障害者世帯等に必要な資金の貸付や相談援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図りました。

○貸付相談：117件

○貸付件数：3件

(2) 社協福祉資金貸付事業

臨時的な出費や応急的な資金を必要とする低所得者世帯に対し、必要な資金の貸付や相談援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図りました。

○貸付相談：9件

○貸付件数：0件

○償還完了件数：0件

5. ボランティア事業の推進

◇ボランティア相談及びコーディネート

ボランティアの活動状況（ボランティア保険加入状況より）

区分	団体	個人
人数	806人（89団体）	87人

○団体利用室利用状況：登録団体26団体 延べ利用件数214件

○録音室利用状況：利用団体2団体 延べ利用件数80件

○福祉機器等貸出し件数：50件（車いす・アイマスク・点字版等）

◇ボランティア情報の収集、発信

ボランティアセンターの活動やボランティアに関する情報、取り巻く状況等をボランティアや関係団体、地域住民に理解してもらうためにボランティアニュースを発行し、配布しました。

○発行回数：年5回（1回2,000部）

#### ◇朝霞地区四市福祉教育合同研修会の開催

- 対象者：四市内で福祉教育に関わっている教職員及びボランティア
- 期 日：平成26年8月7日、8日
- 場 所：和光市総合福祉会館
- 内 容：講演 ワークショップ「福祉教育とは」  
福祉体験（スルーネットピンポン、卓球バレー、点字、手話）、  
各市情報交換会
- 参加者：四市合計 延べ167人（朝霞市延べ25人）

#### ◇福祉教育の相談、支援

- 市内小学校における福祉教育のコーディネート・支援、福祉体験教室等を行いました。
- 依頼件数：小学校9校 延べ13件
  - 内 容：体験学習（車いす・ガイドヘルプ・手話・点字）  
講演「視覚障害者への理解」

#### ◇ボランティア講座及び青少年ボランティア講座の開催

東日本大震災復興支援事業として、ボランティアバス運行事業や聴導犬を通じて聴覚障害者の理解を深めることを目的として、親子で学ぶボランティア講座を実施しました。

##### 【東日本大震災復興支援 ボランティアバス運行事業】

- 対象者：朝霞市内在住・在勤・在学で18歳以上（高校生除く）
- 期 日：平成26年10月24、25日
- 場 所：福島県南相馬市小高地区
- 内 容：あらかじめ刈られた草の収集作業（溜池の土手2ヶ所）
- 参加者：20人

##### 【ボランティア入門講座】

地域サポーター養成講座との合同事業として実施（詳細7ページ）

##### 【親子で学ぶボランティア講座】

- 対象者：市内在住の親子もしくは小学4年生以上
- 期 日：平成26年2月28日
- 場 所：みぞぬま児童館
- 内 容：ボランティアについて、共同募金について、聴導犬について  
講師：NPO法人 聴導犬普及協会 神嶋千晶氏
- 参加者：28人

#### ◇ボランティア体験プログラムの実施

子どもから大人まで誰もが気軽に参加できる体験メニューを用意し、ボランティア参加のきっかけづくりを目的に実施しました。

- 対象者：市民及び近隣のボランティア活動体験希望者
- 期 間：平成26年7月～10月（強化月間7・8月）
- 場 所：市内各福祉施設等
- 内 容：保育園、福祉施設等の26メニューの中から体験学習
- 参加者：延べ49人

## ◇余暇支援・交流事業の実施

### 【友・遊びまわりスクール】

- 対象者：障害児（小・中・高校生）
- 期 日：平成26年6月7日～平成26年2月7日 全5回
- 場 所：朝霞市総合福祉センター
- 内 容：工作・調理・運動等
- 参加者：延べ61人（障害児51人・ボランティア10人）

### 【知的障害者スポーツレクリエーション】

- 対象者：18歳以上の知的障害者
- 期 日：平成26年6月14日～平成27年3月14日 全10回
- 場 所：朝霞市総合福祉センター・アリーナ
- 参加者：延べ218人（知的障害者174人 ボランティア44人）

## 6. 住民参加型在宅福祉サービス事業（ふれあいサービス）の実施

### (1) ふれあいサービス事業

住民の参加と協力により、高齢者や障害者、子育てなどで日常生活上の支援を必要とする方に対し、有償の家事援助、外出援助、子育て支援等を行いました。

登録利用者	登録協力者	派遣協力者	派遣日数	派遣時間数
89人	111人	延べ59人	延べ1,362日	延べ2,065.5時間

### (2) 福祉有償運送事業

車イス利用者等身体的理由により、移動困難者の社会参加を促進し、在宅福祉の増進を図るため、福祉車両を使用し有償ボランティアの協力を得て移送サービスを提供しました。

登録利用者	登録協力者	運送回数	運送人数
15人	20人	延べ137回	延べ156人

## 7. 自動販売機設置経営事業の推進

### ◇自動販売機設置経営事業

収益金を地域福祉の増進に役立てるため、自動販売機設置経営事業を実施しました。

- 設置台数：2台（市役所庁舎内、パンやこっぺ）
- 収 益 金：134,234円

## 8. あさか福祉作業所の管理運営事業

### ◇あさか福祉作業所の運営

障害者総合支援法に基づき、生活介護における日常生活動作の維持向上支援並びに創作的活動、就労継続支援B型における作業訓練や生活訓練等、多機能型施設としてのサービスを提供しました。

なお、建物の老朽化による建替えのため、平成27年2月28日に旧第四小学校プレハブ校舎へ移転しました。

- ①所 在 地：朝霞市幸町3-1210-1
- ②開 所 日：月曜日～金曜日

### ③利用者数(年度末)

○定員40人 利用者39人(生活介護8人・就労継続支援B型31人)

### ④通所状況

○送迎サービスの他、自転車、徒歩等による自主登所

### ⑤主な作業内容

○市内外の事業者からの請負作業

プラスチック部品組立、検品、線香箱詰め、食品容器シール貼り作業等

○パンの製造販売

(株)丸沼倉庫の協力を得て、毎週水曜日、丸沼倉庫パン工房にてパンの製造並びに販売

・販売日：毎週水曜日

・販売場所：(株)丸沼倉庫パン工房前

○社会参加活動、農作業等

市内特別養護老人ホームでのベットシート交換、洗濯物たたみ作業、自主製作品展示販売会、農作業、赤い羽根共同募金(街頭募金)

### ⑥主な年間行事

保護者懇談会及び個別面談、音楽療法、調理実習、成人病予防事業、日帰り課外体験研修、誕生会、もちつき会、彩夏祭「鳴子踊り」、消防訓練、ふれあいスポーツ大会等

### ⑦保健衛生

利用者健康診断、精神科検診、歯科検診、手洗いチェック

### ⑧ボランティアの受入れ

○受入人数：1人

○活動内容：利用者の作業見守り等

## 9. 市委託事業の受託経営

### ◎手話通訳者等派遣事業

手話を必要とする聴覚障害者等の生活におけるコミュニケーションを円滑に行い、社会参加の促進を図るため手話通訳者の派遣を行いました。

○派遣依頼件数：497件(個人362件・自治体47件・学校34件・団体54件)

○派遣件数：484件

○派遣人数：588人(専任手話通訳者延べ357人・登録手話通訳者延べ218人  
県、都などからの派遣協力13人)

#### 【手話講習会】

○中級

・期 日：平成26年4月～9月

・参加者：25人

・講師：高波美鈴氏(埼玉県聴覚障害者協会)

・アシスタント：あさか手話サークル「あじさい」

○養成(前半)

・期 日：平成26年10月～平成27年3月

・参加者：18人

- ・講師：小藺江 聡氏  
(元国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科教官)
- ・アシスタント：専任手話通訳者

### ◎障害者就労支援センター業務

市内在住の障害のある方やその家族、また関係する事業所、施設、教育、医療機関等を対象に、障害のある方の就労支援と生活支援を総合的に行うことにより、一般就労の拡大を図るとともに、自立と社会参加の促進を目的に支援を行いました。

○登録者数：216人（新規登録者39人）  
(身体36人・知的52人・精神121人・その他7人)

○就職者数：42人

○就職先の主な業種

- ・身体障害：事務、清掃、販売
- ・知的障害：清掃、製造、販売、物流
- ・精神障害：事務、製造、販売、物流、医療、福祉、ビル管理、調理、倉庫内作業、システムエンジニア

○事業所・関係機関との連携

事業所開拓	46件	雇用相談	延べ 828件
調査研究・普及啓発	延べ34件	関係機関との連携	延べ1,781件

### ◎はあとびあ障害者相談支援センター業務

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう身体状況、環境等に応じて、利用者及びその保護者からの相談に対し、適切な障害福祉サービス等が多様な事業者から総合的かつ効果的に提供されるよう関係機関等との連携により、生活全般の支援等を行いました。

○登録者数：186人（新規登録者58人）  
(身体35人・知的85人・精神66人)

○相談件数 延べ3,678件  
(身体509件、知的1,374件、精神1,795件)

○サービス等利用計画作成及びモニタリング人数：延べ246人（契約実人数57人）

○相談内容：医療・健康、ホームヘルプ、通所施設、社会参加、余暇活動、各種福祉サービス利用、保育・教育、ショートステイ、家族・人間関係、金銭・財産管理、福祉情報等

## 10. 指定管理事業の受託経営

### (1) 朝霞市総合福祉センター指定管理事業

#### ◎朝霞市総合福祉センター

自立支援、生きがいづくり、健康の維持・増進の場として、また、地域福祉の拠点として、総合福祉センターの建物設備、備品等の管理運営を行いました。

○開館日数：293日

○共用施設利用状況：920件 9,103人  
(集会室、社会適応訓練室、調理実習室、介護者教育室)



○消防訓練の実施

有事に際し、被害を最小限にとどめるため、訓練を実施し技術の向上を図りました。

- ・第1回 平成26年9月16日 参加者：119人
- ・第2回 平成27年3月13日 参加者：147人

○はあとびあふれあい祭り

朝霞市総合福祉センターの利用者と関係者を中心に、障害の有無や世代に関わらず、交流を図ることを目的に実施しました。

- ・期 日：平成26年11月23日
- ・入 場 者：550人
- ・来 賓： 14人
- ・実行団体：344人
- ・ボランティア： 1人

◎はあとびあ障害者多機能型施設

障害者総合支援法に基づき、生活介護における日常生活動作の維持向上支援並びに創作的活動、就労継続支援B型における作業訓練や生活訓練等、多機能型施設としてのサービスを提供しました。

①開 所 日：月曜日～金曜日

②利用者数（年度末）

○定員50人 利用者49人（生活介護8人・就労継続支援B型41人）

③通所状況

○送迎サービスの他、自転車、徒歩等による自主登所

④主な作業内容

○市内外の事業者からの請負作業

ハンガー組立、食品容器シール貼り、熱処理部品スプリング通し、ワイパー部品ぶら下げ、靴下ストッキング返し作業、市内幼稚園の園内清掃、コンビニ景品封入れ等

○社会参加活動

児童館祭り喫茶参加、赤い羽根共同募金（街頭募金）、自主製作品展示販売会

⑤花壇植栽管理整備事業（市委託事業）

ふれあい花壇並びに、朝霞駅南口広場花壇の植栽、灌水、除草、清掃等の管理整備

⑥喫茶室「お花畑」の運営（毎週火曜日～金曜日）

○営業日数：175日

○来 客 数：3,014人

⑦売店「はっぴい」の運営（毎週火曜日～金曜日）

○営業日数：176日

○来 客 数：10,340人

⑧主な年間行事

保護者懇談会及び個別面談、成人病予防事業、日帰り課外体験研修、彩夏祭「鳴子踊り」、消防訓練、ふれあいスポーツ大会、食事会招待等

⑨保健衛生

利用者健康診断、精神科健診、歯科検診

⑩ボランティアの受入

- 受入人数：5人
- 活動内容：売店及び利用者の作業見守り等

◎地域活動支援センター

障害者総合支援法に基づき、障害者の方々に対して、入浴や給食サービスを行う他、心身機能の維持・向上と家族の方々の介護負担の軽減を図るために、生活指導、機能訓練、社会適応訓練、身体介護等のサービスを提供しました。

- 主 な 活 動：療育音楽、園芸療法、健康増進、作業療法、言語療法、カラオケ、書道、手芸、誕生会、調理体験、季節の外出、課外体験（日帰り）、赤い羽根共同募金（街頭募金）、ふれあい祭り出店販売、個別面談、1日体験、介護体験実習生受け入れ、消防訓練等
- 開 所 日：火曜日～土曜日
- 実利用人数：375人
- 延利用回数：2,531回

◎老人デイサービス事業

介護保険法に基づき、要介護及び要支援認定を受けた在宅の援護が必要な方に、入浴や給食サービスを行う他、心身機能の維持・向上や家族の方々の介護負担の軽減を図るために、生活指導、機能訓練、介護等のサービスを提供しました。

- 主 な 活 動：個別機能訓練、集団機能訓練、はつらつ体操、季節の外出（花見、紅葉）敬老会、クリスマス会、はまデイサマー（児童館合同事業）、誕生会、介護体験等実習生受け入れ、消防訓練等
- 開 所 日：火曜日～土曜日
- 実利用人数：423人
- 延利用回数：2,811回

◎ホームヘルプサービス事業

介護保険法に基づき、要介護及び要支援認定を受けた方で、日常生活を営むのに支障がある方及び介護保険制度の要介護認定で「自立」と認定された方、障害者総合支援法に基づき、在宅の心身障害者（児）等で入浴、食事、排泄等の便宜を必要とする方へ、ホームヘルパーを派遣して日常生活の世話や身体介護等のサービスを提供しました。

また、介護技術等講習会や「災害時の支援と地域づくり」と題して市民向け講座等を実施しました。

- 主 な 業 務：入浴・排泄・食事の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、外出時における移動の介助、その他生活全般にわたる援助等

○介護保険居宅サービス

開所日数	293日		
介護給付事業	実利用者人数	150人	延べ利用回数 1,402回
予防給付事業	〃	253人	〃 1,367回
生活支援員派遣事業	〃	6人	〃 15回

○障害者居宅サービス

開所日数	293日		
身体障害者	実利用者人数	106人	延べ利用回数 1,604回
知的障害者	〃	42人	〃 394回
精神障害者	〃	122人	〃 721回

(2) 朝霞市老人福祉センター指定管理事業

60歳以上の高齢者が健康で明るい生活を営んでいくため、各種の相談や教室の開催を実施しました。

○利用状況

区 分	浜崎老人福祉センター	溝沼老人福祉センター
開館日数	293日	292日
年間利用者数	72,791人	79,043人
1日平均利用者数	248人	271人
個人利用者数	63,385人	70,254人
団体利用者数	3,408人	2,954人

○高齢者健康相談

区 分	浜崎老人福祉センター	溝沼老人福祉センター
実施日数	月1回	月1回
相談件数	65件	162件

(3) 朝霞市児童館指定管理事業

児童が健全な遊びを通して健康を増進し、情操を豊かにすること等を目的に実施しました。

○利用状況

区 分	きたはら	はまさき	みぞぬま	ねぎしだい	ひざおり
開館日数	292日	294日	293日	294日	292日
年間利用者数	38,102人	37,377人	57,797人	37,025人	48,317人
1日平均利用者数	130人	127人	197人	126人	165人

○主な年間事業

幼児・児童事業、交流事業、工作事業、合同事業、館外事業、調理事業、春フェスタ、こどもフェスタ、夏まつり、クリスマス会等

(4) 朝霞市放課後児童クラブ指定管理事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している1年生から4年生の児童に対し、授業の終了した放課後及び夏・冬・春休み・土曜日等の学校休業日に放課後児童クラブにおいて家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行なうことにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。

○放課後児童クラブの状況

区 分	定 員	在籍数(年度当初)	延べ児童数
1. 本町放課後児童クラブ	115人	121人	1,370人
2. 朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	150人	1,712人
3. 岡 放課後児童クラブ	120人	99人	1,117人
4. 膝折放課後児童クラブ	130人	107人	1,210人
5. 栄町放課後児童クラブ	135人	133人	1,536人
6. 浜崎放課後児童クラブ	105人	104人	1,218人
7. 泉水放課後児童クラブ	125人	124人	1,460人
8. 幸町放課後児童クラブ	94人	98人	1,090人
9. 根岸台放課後児童クラブ	80人	56人	615人
10. 溝沼放課後児童クラブ	130人	87人	929人
合 計	1,184人	1,079人	12,257人

○主任会議・指導員会議の開催 1回/月

○主な年間事業

お誕生会、調理実習、季節の行事、伝承遊び等

## 11. その他社協関連事業

### (1) 埼玉県共同募金会朝霞市支会の事務局

#### ◇支会理事会の開催

○平成26年5月29日 朝霞市総合福祉センター 会議室 出席者13人

- ・平成25年度社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会事業報告
- ・平成25年度社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会寄付金会計・本部会計  
収支計算書

○平成26年8月29日 朝霞市総合福祉センター 会議室 出席者15人

- ・平成26年度共同募金運動の実施について

○平成27年3月14日 朝霞市総合福祉センター 会議室 出席者11人

- ・第25期社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会支会長の選任について
- ・第25期社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会副支会長の選任について

○平成27年3月26日 朝霞市総合福祉センター 会議室 出席者15人

- ・平成27年度社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会事業計画
- ・平成27年度社会福祉法人埼玉県共同募金会朝霞市支会資金収支予算

#### ◇赤い羽根共同募金

○期 間：10月1日～3月31日

○目 標：9,000,000円

○実 績 額：7,751,058円 (埼玉県共同募金会へ全額送金)

#### ◇地域歳末たすけあい募金

○期 間：11月20日～3月31日

○目 標 額：5,372,000円

○実 績 額：5,385,386円 (埼玉県共同募金会へ全額送金)

(2) 日本赤十字社埼玉県支部朝霞市地区の事務局

◇日赤社員社資募集説明会

平成26年4月17日 朝霞市総合福祉センター 会議室

◇社員社資募集

○強調月間：5月1日～5月31日

○目標額：8,149,400円

○実績額：6,629,161円（日本赤十字社埼玉県支部へ全額送金）

(3) 朝霞市遺族会の事務局として、団体と調整を図りました。